

措置要求書

兼代理人選任届出書

令和 年 月 日

東京都人事委員会 殿

要求者又は
代理人の氏名

地方公務員法第46条の規定により、次のとおり措置の要求をします。

要求者に関する事項	(ふりがな) 氏名			
	生年月日	昭和・平成	年	月 日
	住所	〒 (電話)		
	職名			
	勤務部所	(電話)		
要求の趣旨 (個別的に記入すること。)				
要求をする理由 (記入欄が不足する場合は裏面又は別紙に記入すること。)				
当局と交渉を行った場合には、その交渉経過の概要				
代理人選任届出書 (代理人によって措置要求をする場合に記入すること。)				
(ふりがな) 代理人の氏名		代理人の職名又は 職業		
代理人の住所 及び連絡先	(電話)			
措置要求に関する一切の権限 私は上記の者を代理人に選任し、措置要求を取り下げる権限 を委任したので届け出ます。 令和 年 月 日 要求者の氏名 印				

注1 措置要求書は、正副各1通を提出すること。

2 記録、関係書類その他必要な資料があれば添付すること。

3 代理人に措置要求を取り下げる権限を委任しないときは、「措置要求を取り下げる権限」の文言を抹消すること。

4 代理人が職員の場合は、職名と併せて勤務部所を記入すること。

要求をする理由（要求の内容ごとに要点を具体的に記入するものとし、記入する事項が多い場合は、別紙を用いること。）

第1号様式（第2条・第3条関係）

措置要求書
兼代理人選任届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

東京都人事委員会 殿

要求者又は 要求者 新宿太郎
代理人の氏名 代理人 弁護士 港三郎
(P8①参照)

地方公務員法第46条の規定により、次のとおり措置の要求をします。

要求者に関する事項	(ふりがな) 氏名	しんじゅく たろう 新宿 太郎	
	生年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日 (←和暦で記入してください。)	
	住所 (P8②参照)	〒163-0023 新宿区西新宿〇-〇-〇-〇〇〇 (電話) 〇〇〇〇-〇〇〇〇	
	職名 (P8③参照)	主事 (一般事務)	
	勤務部所 (P8④参照)	〇〇局〇〇〇事務所〇〇課 (電話) 〇〇〇〇-〇〇〇〇	
要求の趣旨 (個別的に記入すること) (P8⑤参照)	1 〇〇事務所長は、執務室での喫煙を禁ずること。 2 〇〇事務所長は、〇〇事務所に喫煙室をつくること。		
要求をする理由 (記入欄が不足する場合は裏面又は別紙に記入すること。)	裏面のとおり (P9⑥参照)		
当局と交渉を行った場合には、その交渉経過の概要 (P9⑦参照)	1 要求者は、〇〇事務所長に、令和〇〇年〇月〇日、執務室では禁煙にし、喫煙室を作ることを要求した。 2 令和〇〇年〇月〇日、再度、所長に要求したが、未だに認められていない。		
代理人選任届出書 (代理人によって審査請求をする場合に記入すること。) (P9⑧参照)			
(ふりがな) 代理人の氏名	みなと きぶろう 港 三郎	代理人の職名 又は職業	弁護士
代理人の住所 及び連絡先	〒105-0022 港区海岸〇-〇-〇 〇〇法律事務所 (電話) 〇〇〇〇-〇〇〇〇		
措置要求に関する一切の権限 私は、上記の者を代理人に選任し、措置要求を取り下げる権限を委任したので届け出ます。 令和〇〇年〇〇月〇〇日 要求者の氏名 新宿太郎 新印			

- 注1 措置要求書は、正副各1通を提出すること。
2 記録、関係書類その他必要な資料があれば添付すること。
3 代理人に措置要求を取り下げる権限を委任しないときは「措置要求を取り下げる権限」の文言を抹消すること。
4 代理人が職員の場合は、職名と併せて勤務部所を記入すること。

〈措置要求書（裏面）の記載例〉

要求をする理由（要求の内容ごとに要点を具体的に記入するものとし、記入する事項が多い場合は、別紙を用いること。）

- 1 ○○事務所では、執務室が禁煙となっていないので、要求者を含む非喫煙者らは、自らの意思とは関係なく執務室でたばこの煙を吸わされる受動喫煙を強いられて、その不快感から正常な勤務を行うことが妨げられている。
- 2 たばこの害については、喫煙者だけではなく、煙を吸わされる受動喫煙者に対しても害があることが報告されており、要求者も肺ガンにさせられるのではないかと不安になる。
そこで、喫煙室を作り、喫煙者にそこでたばこを吸ってもらうのが良い方法である。

【措置要求書を記載するに当たっての注意点】

① 要求者又は代理人の氏名

本人が措置要求をする場合は、押印の必要はありません。

代理人によって措置要求をする場合は、代理人の氏名を記名するとともに、代理人選任届出書欄（P7 措置要求書の下欄）に要求者本人の記名押印が必要です。

② 要求者に関する事項（住所）

住所、電話番号は、平日に要求者本人と連絡がとれるものでお願いします。

③ 要求者に関する事項（職名）

要求者の職名（警察官及び消防吏員の場合は階級）の正式名称を記入します。

[例] 主事（一般事務）、主事（看護師）
課長代理（○○担当）、○○課主任
教諭、養護教諭
警部補、巡查部長、巡查
消防司令補、消防士長、消防士

④ 要求者に関する事項（勤務部所）

要求者の勤務部所の正式名称を記入します。

[例] ○○局○○事務所○○課
○○局○○部○○課
都立○○高等学校
○○市立○○小学校
○○警察署○○課○○係
○○消防署○○課○○係

⑤ 要求の趣旨

措置要求事項について、個別的に明確に記載します。

[例]

- 1 ○○局○○事務所長は、執務室での喫煙を禁ずること。
- 2 ○○局○○事務所長は、○○事務所に喫煙室を設置すること。

⑥ 要求をする理由

措置要求をする理由は、措置要求事項別に、具体的に要点を明確に記載します。P8 上記の例のように「措置要求書兼代理人選任届出書」の裏面に、措置要求をする理由を具体的に記載します。書き切れない場合は、別紙に記入してください。その際、P C 等で作成した文書を別紙として添付しても構いません。

⑦ 当局と交渉を行った場合には、その交渉経過の概要

交渉の経過に従い、具体的に掲載します。

[例]

- 1 要求者は、〇〇事務所に、令和〇〇年〇月〇日、執務室では禁煙にし、喫煙室を作ることを要求した。
- 2 令和〇〇年〇月〇日、再度、所長に要求したが、未だに認められていない。

⑧ 代理人選任届出書

代理人によって措置要求をする場合は、代理人の氏名、住所及び職名又は職業等の記入並びに要求者の記名押印が必要です(規則 2)。代理人が都職員の場合は、「代理人の職名又は職業」欄に職名と併せて勤務部所を記入します。

要求者が、措置要求を取り下げる権限を代理人に委任しないときは「措置要求を取り下げる権限」の文言を線で抹消し、請求人が訂正印を押印します。

代理人は、訴訟の場合と異なり、弁護士には限りません。